



～過去、現在、そして未来へ～

出雲科学館は、平成14年7月20日に開館して、今年で10周年を迎えます。利用者の皆さんを始め、市内の学校関係者、さらにはイベントのお手伝いをいただいているボランティアの方など、多くの方のご支援のおかげで、10周年を迎えることができました。この節目にあたり、これからの出雲科学館の発展に向けて、市民の皆さんとともにこれまでを振り返り、今後を見据えていきます。

過去

出雲科学館の誕生

平成7年、国は、科学技術の振興が最重要政策課題の一つであるとして、科学技術基本法を策定しました。

これを受け、出雲市ではまず地方から日本の科学技術振興の一翼を担い、科学技術に関する教育体制の充実と人材の育成に取り組みようと、平成8年、「科学館構想」を打ち出しました。

以来6年、市民の皆さん、関係者の皆さんのご理解とご支援のもとに準備を進め、平成14年7月20日に『出雲科学館』の開館を迎えることができました。



平成14年開館当時の出雲科学館
(理科学習棟はH19に完成)

出雲科学館の設置目的

科学館は、理科学習センターと生涯学習センター両方の機能をあわせ持つ科学館として誕生し、科学学習の拠点として活動しています。当館のめざす目的は次のとおりです。

① 独創性豊かな学習能力・学習意欲の向上

市内小中学校の理科授業（科学館理科学習）の中で、最新鋭の高度な装置、機材を使って独創的な体験学習を行う



理科学習（サイエンスホールでの学習の様子）中3「科学技術の発展」
地元の企業の協力で、先端技術を紹介します。写真は生徒が自らロボットを操作しているところです。

② 市民の科学への親しみ、科学的素養の向上

広く市民の皆さんに科学学習の機会を提供し、科学に対する興味関心を高めていただくことをめざします。

③ 21世紀理科教育の指導体制の確立

科学館事業を通じて、実験・実習主体による理科教育の充実や、教材の研究開発を推

進し、理科教育の指導体制を確立していくことをめざします。



チャレンジ実験教室「ごう音！？快音！？音の姿を見てみよう」
参加者が音の実験に耳をすまっています。



教員研修会
「エネルギー領域を中心とした体験的研修」



出雲科学館の10年

10年間変わらず **入館無料** です！

これからも、科学館をどんどん利用して、
科学の不思議とおもしろさを体験してみませんか。

現在

科学館の大きな事業である理
科学習と生涯学習について、実
施状況とその評価を紹介します。

科学館理科学習

科学館では、平成14年度から
授業の一環として市内の全小中
学校の小学3年生、中学3年生



理科学習〈実験室での学習の様子〉小5「魚のたんじょう」
1人1台光学双眼顕微鏡を使って、メダカの卵や水中の微生物の観察をします。

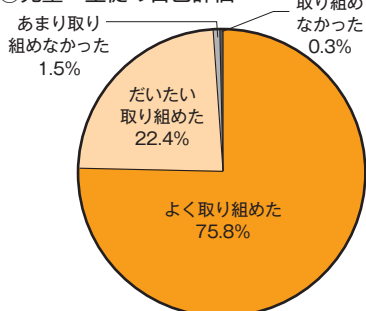
を対象に理科授業を行っていま
す。
科学館での理科学習は3単位
時間(45分×3回)で構成し、「サイ
エンスホールでの学習」と「実
験室での学習」からなります。
1時間目のサイエンスホール
での学習は、大規模な実験演
示を行い、学習内容への興味・関
心を高めます。
2・3時間目は、実験室での学
習を行います。1クラスを3人で
教える手厚い指導体制と、高度な
設備・豊富な器具により、児童・
生徒一人ひとりが実際に手を動か
して体験することを可能とし、実
験・観察に関する技能を高め、実
感を伴う理解へつなげます。

を対象に理科授業を行っていま
す。
科学館では、さまざまなスタ
イルで自然科学に関する生涯学
習活動を、科学館理科学習と関
連させながら取り組んでいます。
土・日・祝日のほか、夏休み
などには、実験教室やものづく
り教室などを毎日実施していま
す。

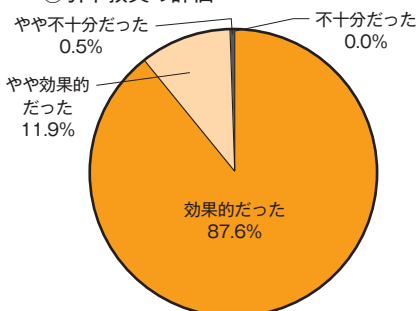
平成23年度参加者アンケート

【理科学習】

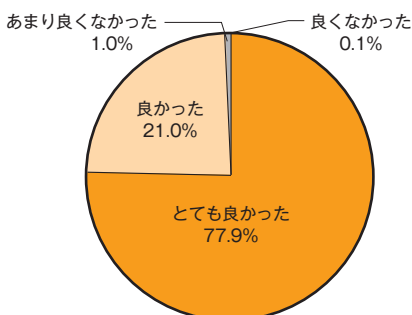
①児童・生徒の自己評価



②引率教員の評価



【生涯学習(実験・ものづくり教室など)】



理科学習も生涯学習も
参加者や関係者から高い評価を
受けているのが
わかるね!!



生涯学習(実験・ものづくり教室など)

科学館では、さまざまなスタ
イルで自然科学に関する生涯学
習活動を、科学館理科学習と関
連させながら取り組んでいます。
土・日・祝日のほか、夏休み
などには、実験教室やものづく
り教室などを毎日実施していま
す。



ボランティア運営教室「わくわくかがくひろば」
今年度は45の方がボランティア登録、教室補助・
施設内美化等に協力いただいています。

科学館は、右の理念にした
がって、市民の皆さん、多くの
関係者の皆さんのご理解とあた
たかいご支援を受けて事業を実
施してきました。そして今後も、
一層の改善、充実を図りながら、
事業を展開し、皆さんにさらに
親しまれる施設として、発展さ
せていきます。職員一同ご来館
をお待ちしています。

出雲科学館事業の理念

目的

科学技術創造立国をめざすわが国の科学
技術の発展と人材の育成

方法

- ①学校教育での理科学習の充実
- ②市民の科学的素養の向上

将来像

すぐれた人材と活力あふれる
21世紀出雲の創造

未来